

●アイネスしばたにおけるスケボー使用者について

Q.

ここ数年アイネスしばたにおいて夜間のスケボー利用者に困っています。まず第一にアイネスしばた自体がスケボー禁止の看板があるにも関わらず日中夜間ともにスケボー利用者が多数います。

結果一部近隣住民が騒音で困っています、夜間22時を過ぎても多数でスケボーを使用されるとうるさくて非常にストレスが溜まっています。

また、利用者もマナーが悪く。

- 駐車場電灯の上によじ登る
- 駐車場横の屋根付きの休憩場の排水パイプ（施設全般）を破損させる
- ゴミを放置
- 日中駐車場に車があるにも関わらず駐車場でのスケボー走行
- 近くの工事現場から三角コーンを盗みスケボーの障害で使用
- 市の方が貼っていただいたスケボー禁止の張り紙を破いて放火等、目に余るものが多いのが現状です。

あまりに叫んだりうるさいときは警察も呼んだりして注意してもらいましたが、そのときは解散してまた30分後くらいには再集合して夜中までやり続ける等やりたい放題な状況です。

注意してもやり続けるので、どうにかしてスケボー自体ができなくなるような路面にするか取り締まり強化していただきたく連絡させていただきました。

（令和8年4月受付）

A.

御指摘いただきました、アイネスしばたでのスケートボードの使用については、日中及び夜間において確認されており、対策として公園利用の注意喚起看板を設置するほか、新発田警察署と連携しパトロールをしているところです。

アイネスしばたは、災害などの緊急時に避難場所として利用できるように整備した公園でありますので、有事を想定しますと、現状の路面や設備を変更することはできませんが、近隣住民の皆様に対する騒音などの影響を考慮し、追加で注意喚起看板を設置するとともに、市職員と警察のパトロールを強化いたします。また、施設破損とゴミの放置もあることから、利用状況を把握するために監視カメラの設置を計画しております。

なお、市では、五十公野公園陸上競技場前の園路スペースをスケートボードの練習可能場所として御案内しておりますので、様々な機会を捉えて周知を図ってまいります。

（令和8年4月23日回答）

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。

●国道7号線の4車線化に伴う桜の伐採について

Q.

国道7号線の4車線化に伴い、二葉小学校前の桜が伐採されると聞いています。いつもこの地点を通るたびに非常に心苦しく感じています。なんとか桜を残す方法はないのでしょうか？

二王子山を背景に、満開の桜とのコラボは最高だと思っています。新発田市が誇るべき、立派なスポットだと感じています。同じように感じている市民も、きっと少なくないと思います。

市長におかれましては、なんとか桜を守っていただけますよう、ご尽力をお願いできれば幸いです。

わがままなお願いで申し訳ありませんが、よろしく申し上げます。

(令和8年4月受付)

A.

私もこの時期、二葉小学校前の国道7号を通るたびに、満開の見事な桜を見て心を癒されており、桜の伐採を非常に心苦しく思われているお気持ちと一緒にあります。

そこで、担当課に指示して国道7号拡幅事業を実施している新潟国道事務所に確認させたところ、二葉小学校敷地内の桜については調査の結果、老木であることもあり、移植には耐えられず、現在地から移動させた場合には枯れてしまう可能性が極めて高いとの判定を受けたため、伐採及び新たに苗木を植える費用程度の補償になるだろうとのことでありました。

また、二葉小学校並びに敷地を所管する教育委員会教育総務課に確認したところ、国道7号拡幅に伴い、グラウンドに設置されている防球・防砂ネットのすぐそばまで道路が来てしまうため、国道7号拡幅後に新たに桜を植樹するスペースは無いことから、令和5年に二葉小学校が創立60周年を迎えるに当たり、新築された新発田地域広域事務組合事務局・新発田地域広域消防本部・新発田消防署との境界付近に新たに桜の苗木を植樹したとのことでした。

なお、防球・防砂ネットを現在地からグラウンド側に移設しようとする、グラウンドの200mトラックが維持できなくなるため、ネットの移設は出来ないとのことでありました。

桜を伐採しなければならないことは、私としましても痛恨の極みではありますが、新たな桜が子ども達の成長を見守りつつ大きく育ち、私達市民の目を楽しませてくれるようになることを一日千秋の思いで待ちたいと思っております。

(令和8年4月28日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。